

2025 第70回 埼玉母親大会

第69回 比企地区母親大会

生命を生みだす母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます

＊ 5月24日(土) 13:30～16:00 受付開始 13:00

＊ 国立女性教育会館(ヌエック) (武蔵嵐山駅から徒歩15分)

＊ 記念講演

「ジェンダー平等を実現するために 私たちができること」

太田啓子さん 弁護士

プロフィール：2002年弁護士登録
(神奈川県弁護士会湘南合同法律事務所)
／日本弁護士連合会両性の平等に関する
委員会委員、神奈川県男女共同参画
審議会委員等経験／一般民事事件、家
事事件(離婚等)を多く扱う。10代の息
子2人の母／著書『これからの男の子
たちへ「男らしさ」から自由になるた
めのレッスン』(大月書店)『いばらの
道の男の子たちへ』(共著・光文社)『五
十歳からの性教育』(共著・河出新書)



当日のプログラム

- ◆13:00 受付
- ◆13:30～16:00 全体会
文化行事
記念講演／太田啓子さん

※オンライン配信予定
※会員券1000円
※保育あります



第70回日本母親大会 in東京
2025年9月28日(日)分科会
29日(月)全体会

※このチラシは予定を入れていた
だくためのお知らせのチラシです。
詳しいチラシは後日配布します。

《共催》第70回埼玉母親大会実行委員会・第69回比企地区母親大会実行委員会

《連絡先》埼玉母親大会連絡会 さいたまま市浦和区仲町2-14-11 ゆないてい浦和 TEL/FAX 048-822-1817

母親が変われば社会が変わる！

母親運動のあゆみは
日本の女性運動のあゆみです



母親大会のはじまり 核戦争から子どもを守りましょう

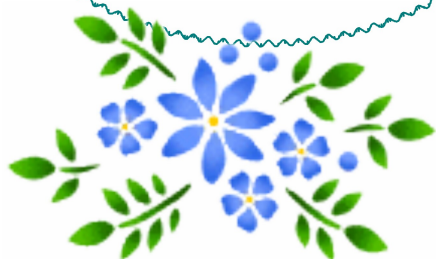
1954年、アメリカの水爆実験によって、マグロ漁船員の久保山愛吉さんが亡くなりました。広島・長崎につぐ3度目の被爆に母親たちは怒り、平塚らいてうさんから5人は全世界に向け「原水爆禁止のための訴え」を送り、1955年スイスのローザンヌで世界母親大会の開催が決まりました。それに先立ち、6月、第1回日本母親大会が東京で開かれ、日本各地の炭坑や農村からも1円募金などで送り出された2000人の母親が集まりました。世界大会に、河崎なつさんを団長にあらゆる分野から代表を選び、14人が参加しました。幅広い母親運動の出発点です。

母親大会のあゆみ くらし・平和を守ってたくさんの母親・女性たちが行動

帰国後の報告会は、全国各地で数千回開かれ、各地に母親運動が広がりました。そして、母親・女性たちの願いをかがげ、子どもたちを小児マヒから守るための生ワクチンの緊急輸入・学校給食の脱脂粉乳を生乳に・ポストの数ほど保育所を・高校全入や私学助成など教育問題・物価値上げ反対・地球環境・公害問題など、母と子どもをとりまく様々な問題にとりくみ、貴重な成果を上げながら70年余をあゆみつづけてきました。世界母親大会によせられたギリシャの詩人ペリディス夫人の詩の一節「生命（いのち）を生みだす母親は生命を育て生命を守ることをのぞみます」は、今日まですべての母親・女性の心をとらえ、連帯のスローガンになっています。

埼玉母親大会の あゆみ

母親・女性が手をつなぎ、「核戦争から子どもを守りましょう」と1956年に第1回を開催してから、毎年「埼玉母親大会」を開き、子育て・教育・くらし・平和 など様々な母親・女性の願いを県に届け、保育所・高校 増設など貴重な成果をあげながら、69年、戦争放棄の平和憲法にかさね、母親運動をあゆみつづけてきました。



《 国立女性教育会館(ヌエック) 》
武蔵嵐山駅より徒歩15分
所在地：比企郡嵐山町菅谷728
TEL：0493-62-6711

